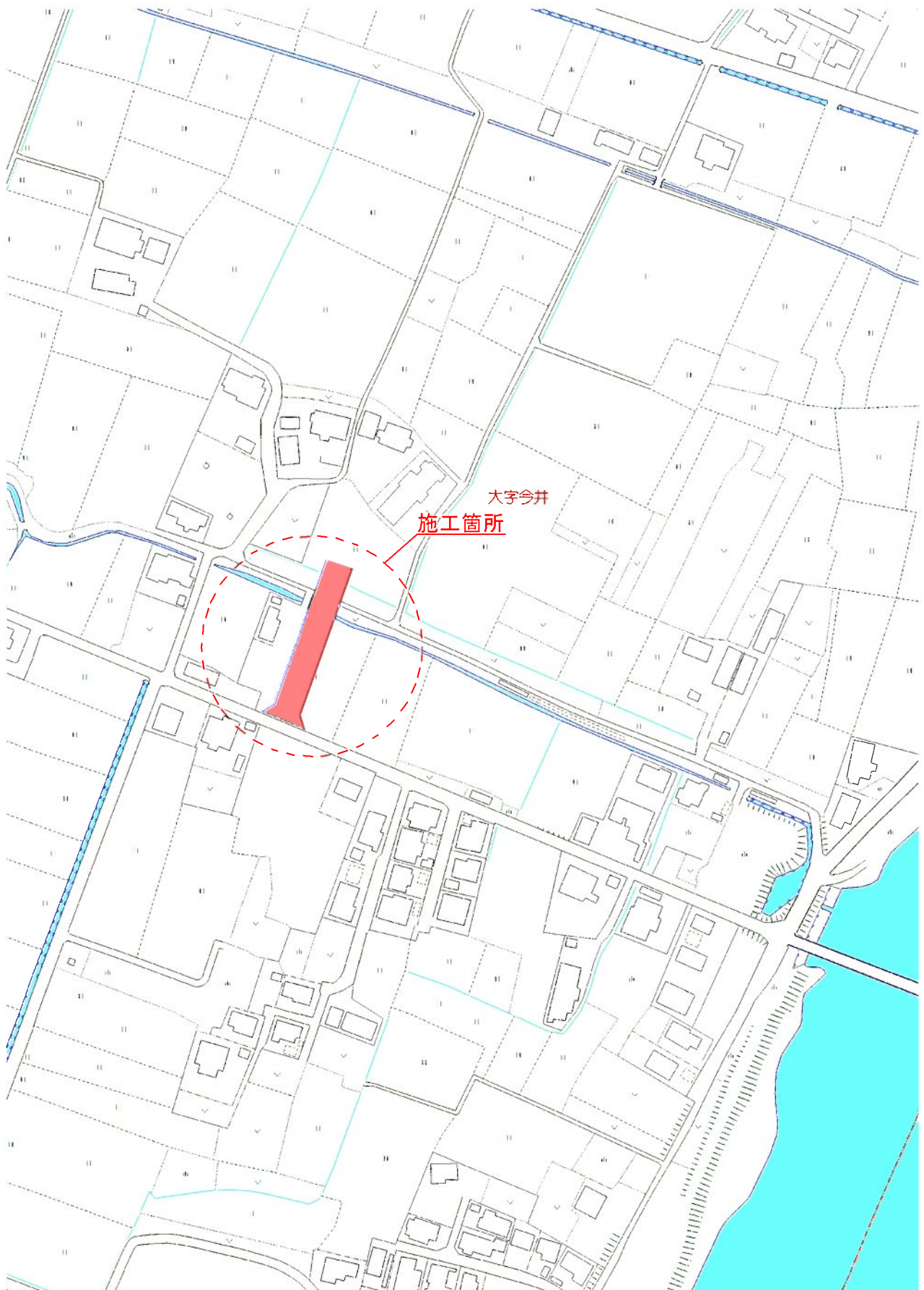
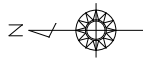


位置図



工事年度	令和元年度	第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事 (1工区)		
路 線 名	文久・上新地	地区	橋
工事箇所	行橋市大字今井		
図面名	計 画 平 面 図		
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 1号
事務所名	行 橋 市		
認 可	当 初	認 可	当 初
施 工	第 回	施 工	第 回
査 定	第 回	査 定	第 回

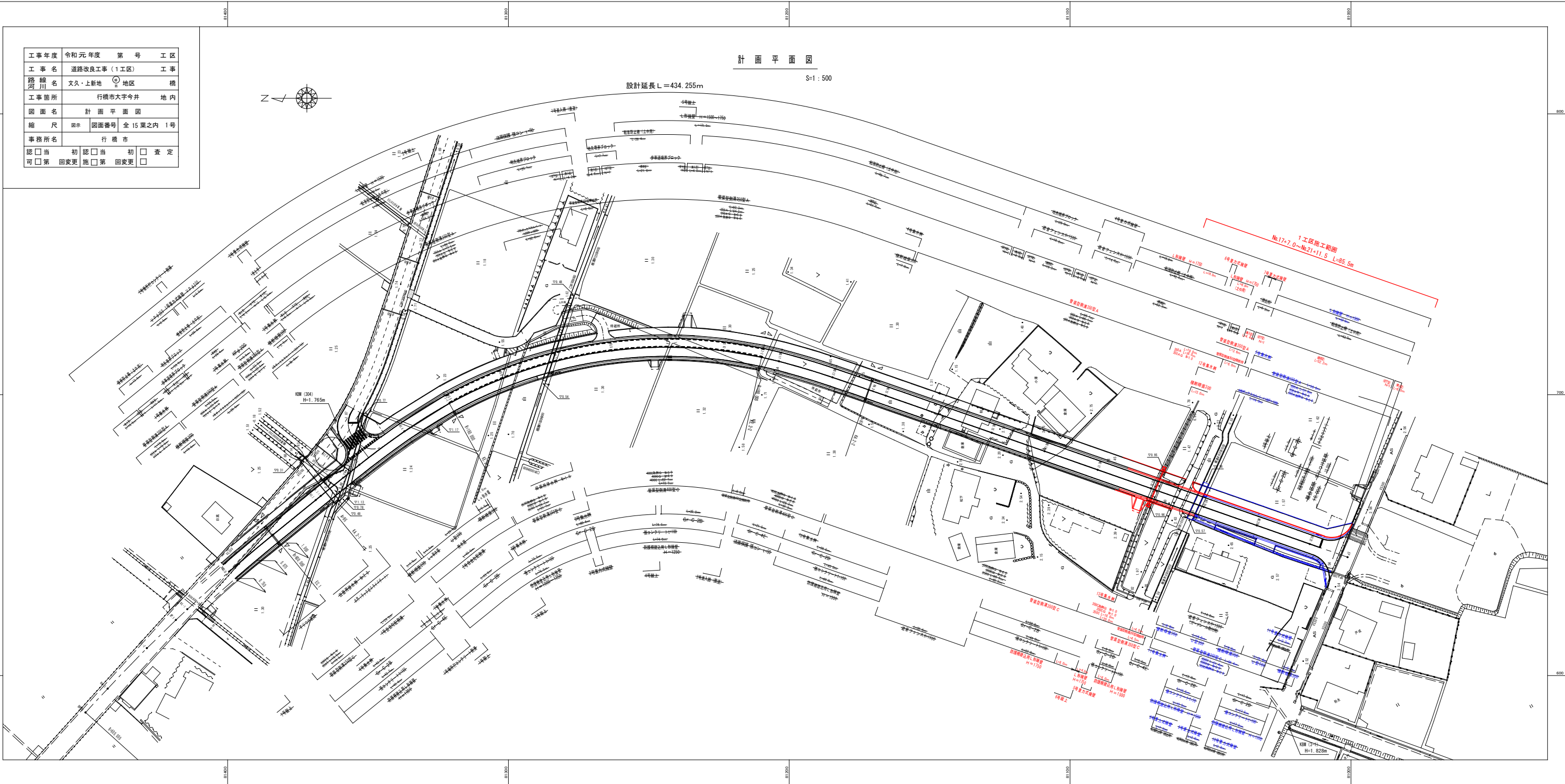


計 画 平 面 図

S=1:500

設計延長 L=434.255m

1工区施工範囲
No.17+7.0~No.21+11.5 L=85.5m



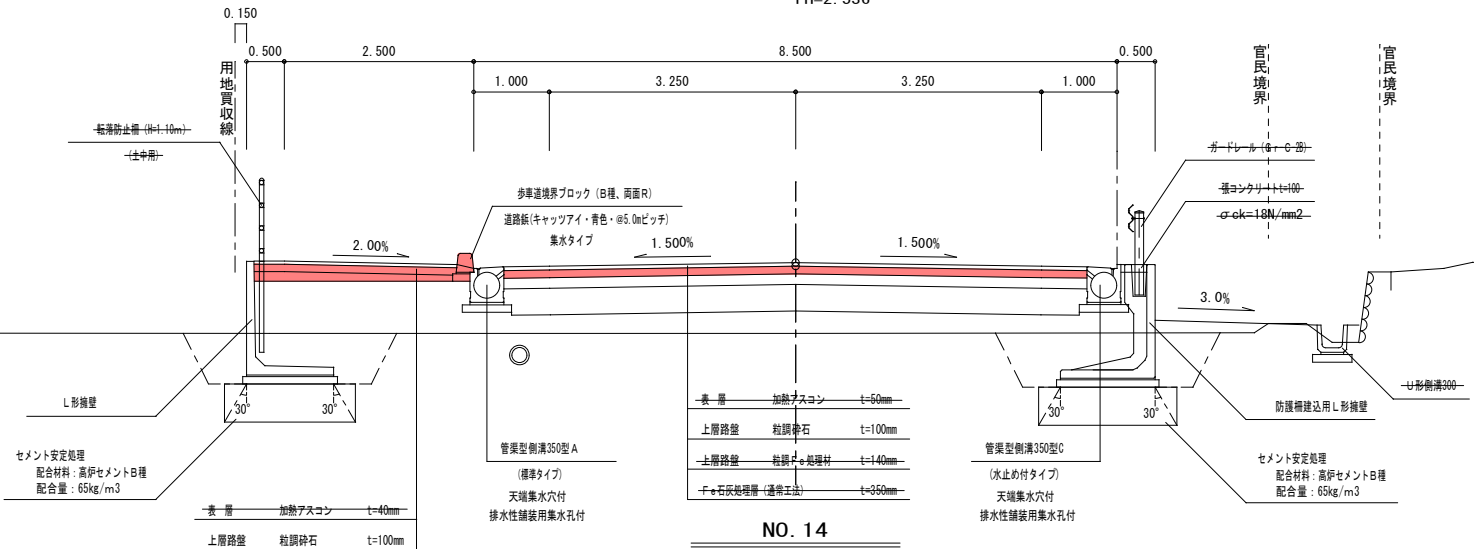
工事年度	令和元年度	第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）		工 事
路線名	文久・上新地地区		橋
工事箇所	行橋市大字今井		地 内
図 面 名	標 準 断 面 図		
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 2 号
事務所名	行 橋 市		
認可	当初	認可	当初
可	第 回変更	施	第 回変更
			査 定

標準断面図

S=1:50

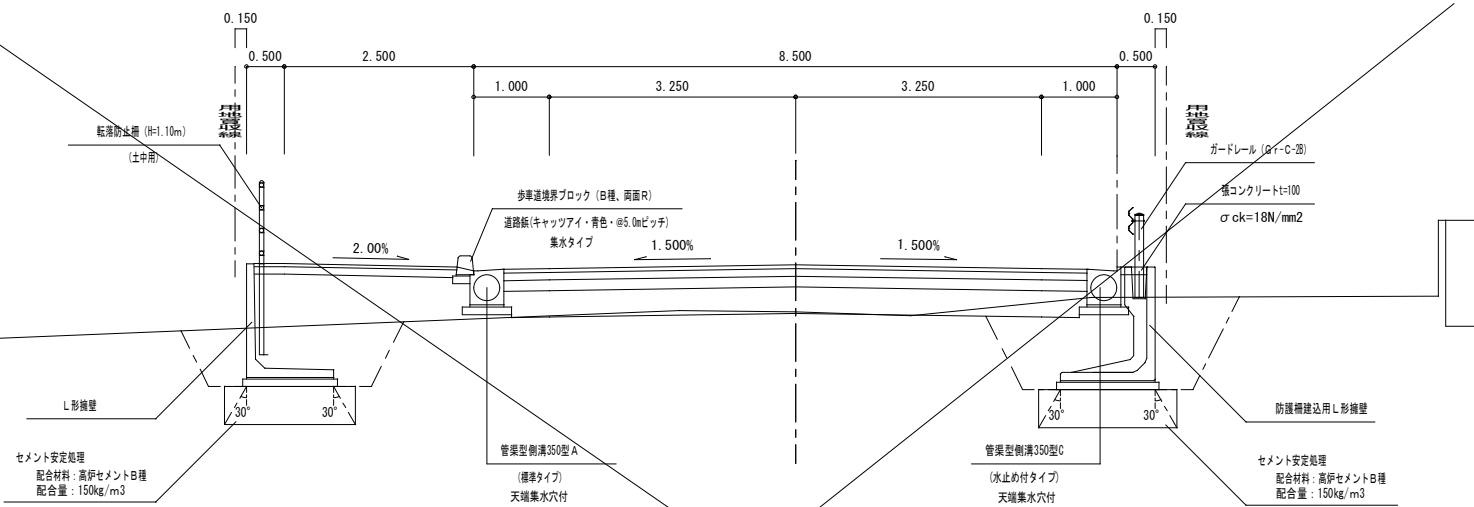
NO. 21

GH=1.600
FH=2.536



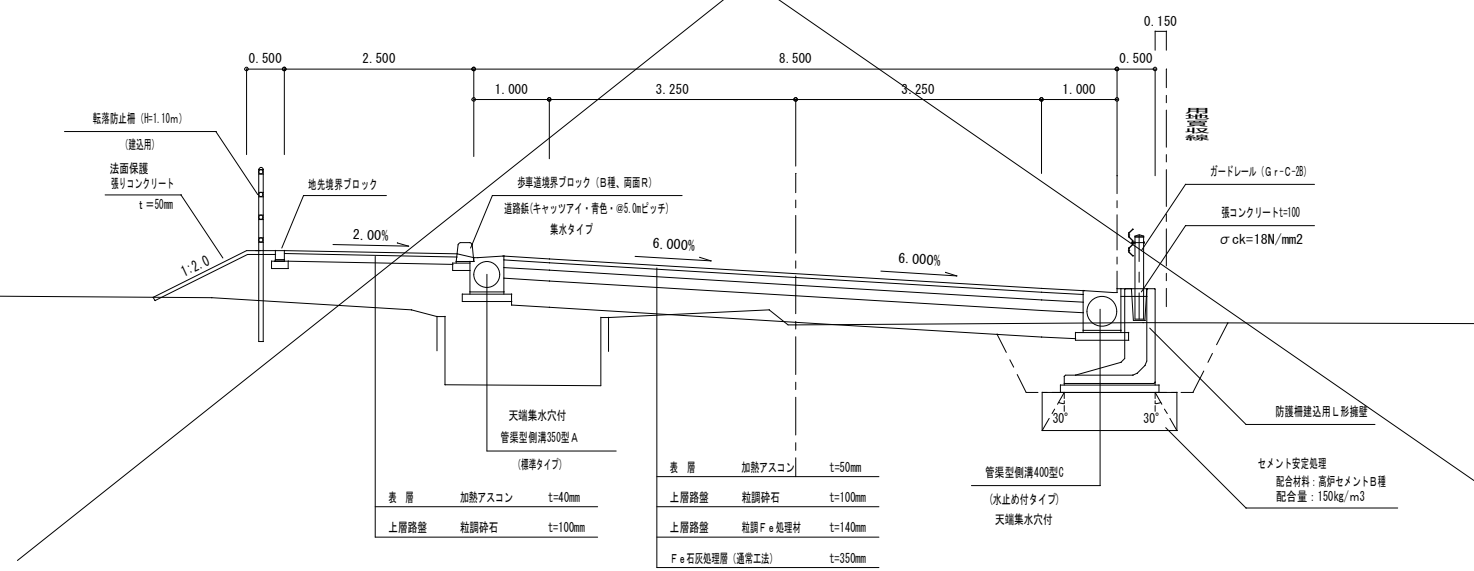
NO. 14

GH=1.670
FH=2.262



NO. 7

GH=1.290
FH=1.888



工事年度	令和元年度	第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）		工 事
路 線 川	文久・上新地	④地区	橋
工事箇所	行橋市大字今井 地 内		
園 面 名	縦 断 園		
縮 尺	1 : 100 1 : 500	図面番号	全 15 葉之内 3 号
事務所名	行 橋 市		
認可 ☐ 当 可 ☐ 第 回変更	初 ☐ 当 回 ☐ 第 回変更	初 ☐ 当 回 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐

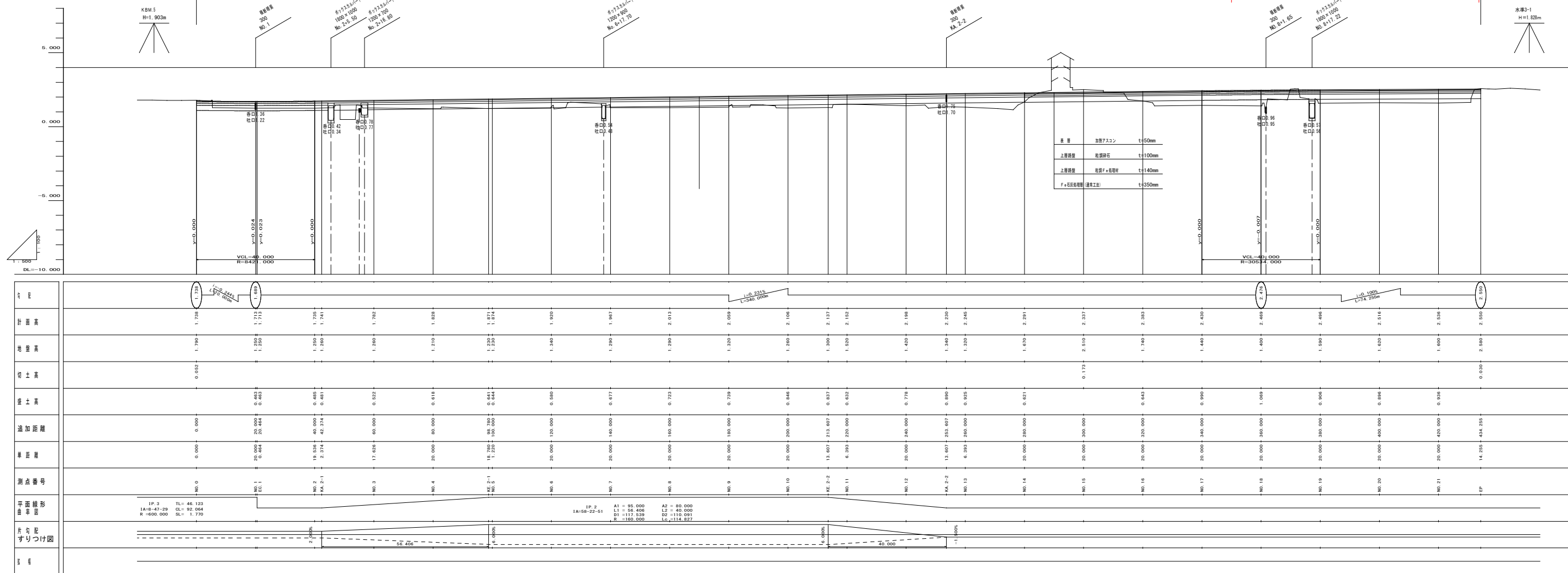
工事起点
No. 0 +0.000

工事延長 $L = 434.255 \text{ m}$

縦 1 : 100
横 1 : 500

工事終点
No. 21+14.25

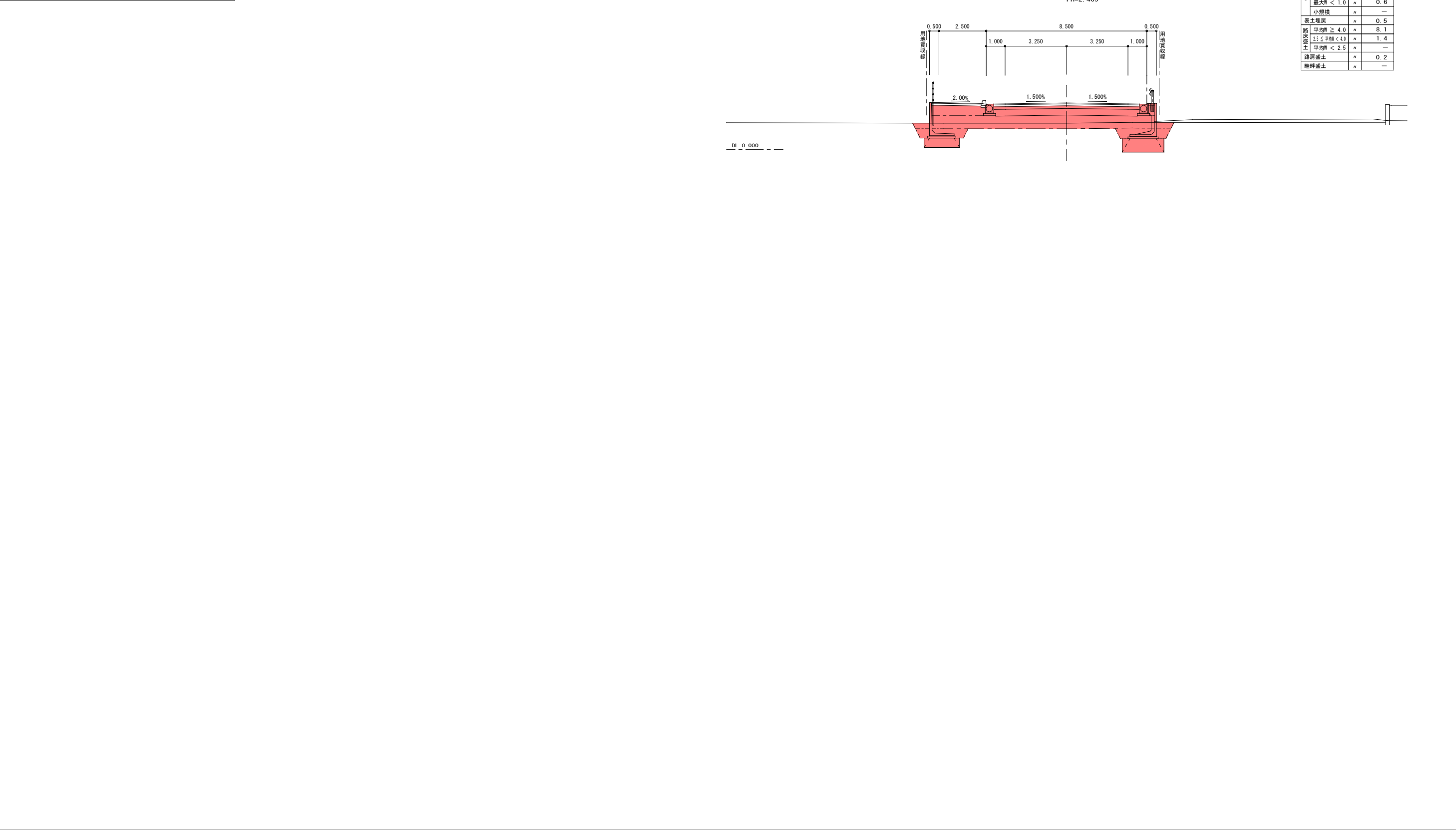
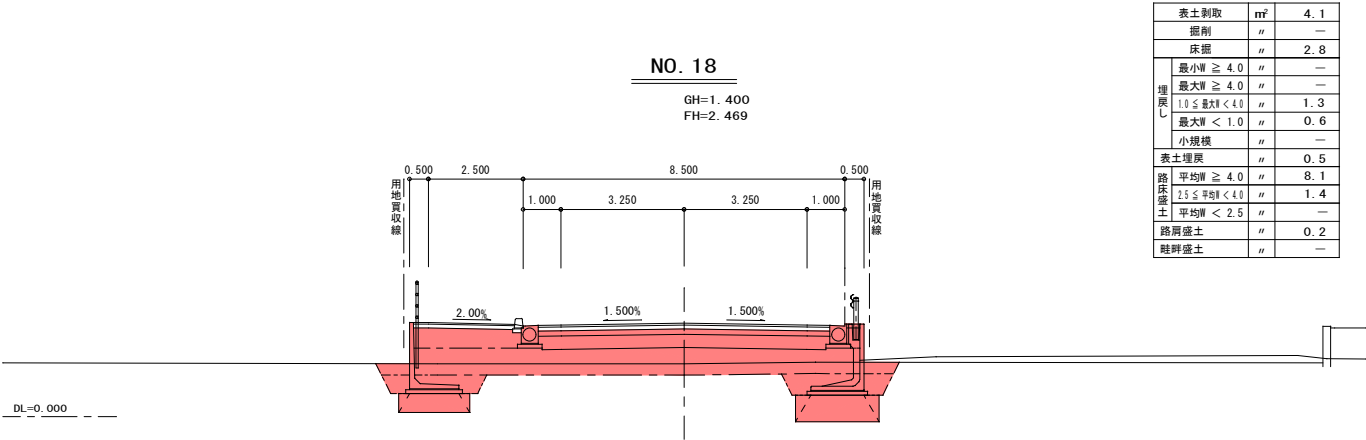
水準3-1
H=1.828m



工事年度	令和元年度 第 号			工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）			工 事
路線河川名	文久・上新地	地区		橋
工事箇所	行橋市大字今井			地 内
図 面 名	横 断 図 そ の 3			
縮 尺	1：100	図面番号	全 15 葉之内 4号	
事務所名	行 橋 市			
認 可	☐ 当初変更	認 施	☐ 当初変更	☐ 査 定

横断図その3

S=1：100



工事年度	令和元年度	第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）		工 事
路線名	文久・上新地地区		橋
工事箇所	行橋市大字今井		地 内
図 面 名	横 断 図 そ の 4		
縮 尺	1：100	図面番号	全 15 葉之内 5号
事務所名	行 橋 市		
認可	当初	認可	当初
可	第 回変更	施	第 回変更

横断図その4

S=1:100

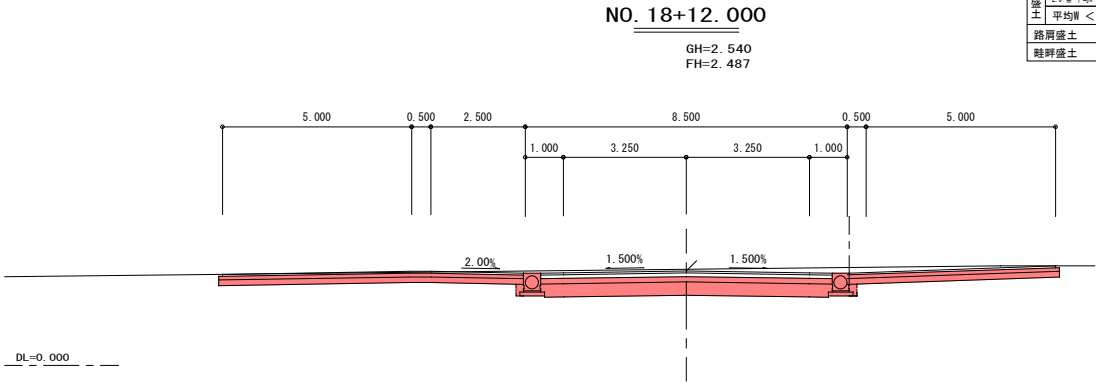
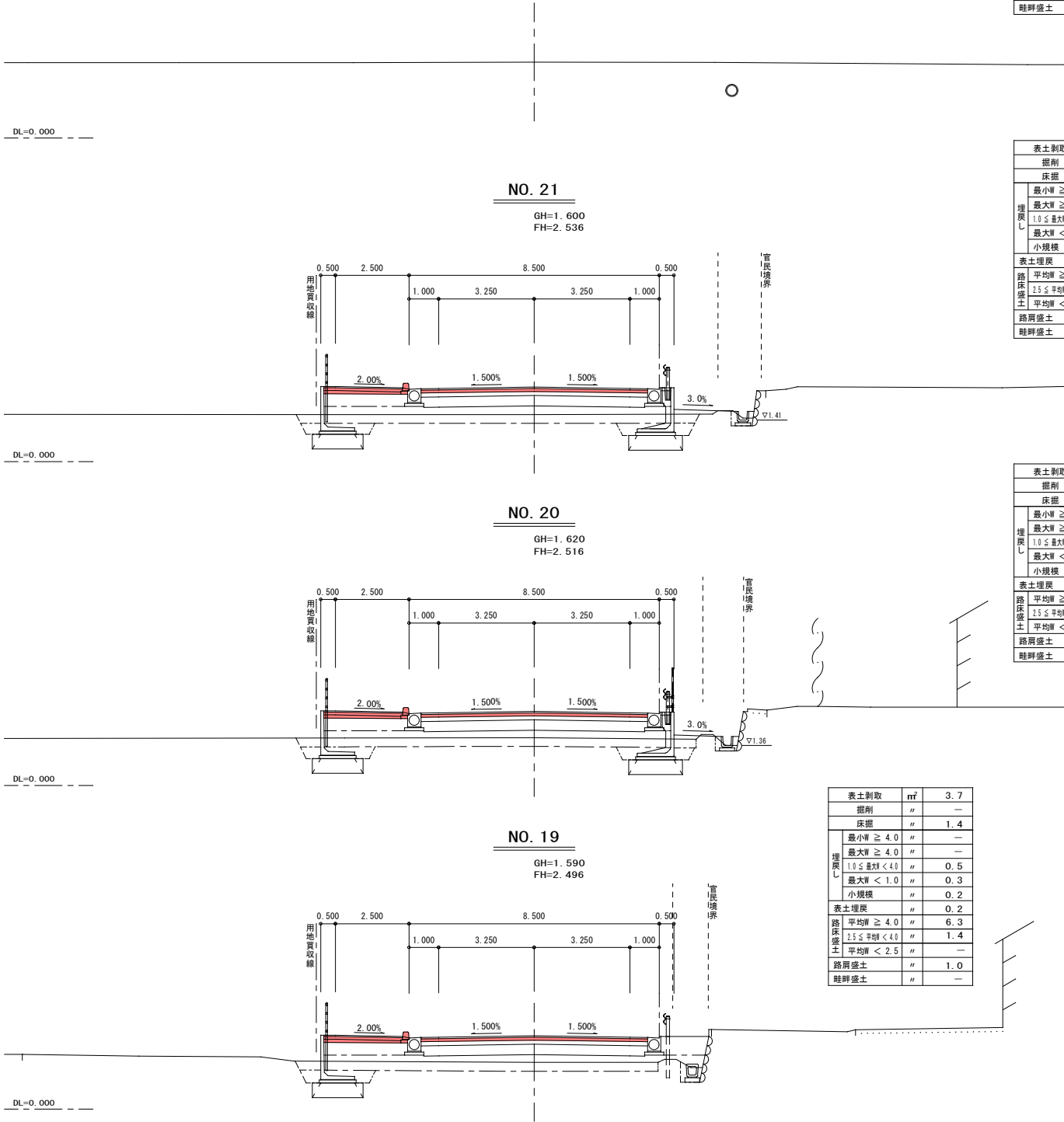
表土制取	m ²	—
掘削	m	—
床掘	m	—
埋戻し	最小値 ≥ 4.0	m
	最大値 ≥ 4.0	m
	1.0 ≤ 量割 < 4.0	m
	最大値 < 1.0	m
表土埋戻	m	—
路床盛土	平均値 ≥ 4.0	m
	1.5 ≤ 平均値 < 4.0	m
	平均値 < 2.5	m
路肩盛土	m	—
路畔盛土	m	—

表土制取	m ²	4.1
掘削	m	—
床掘	m	2.1
埋戻し	最小値 ≥ 4.0	m
	最大値 ≥ 4.0	m
	1.0 ≤ 量割 < 4.0	m
	最大値 < 1.0	m
表土埋戻	m	0.5
路床盛土	平均値 ≥ 4.0	m
	1.5 ≤ 平均値 < 4.0	m
	平均値 < 2.5	m
路肩盛土	m	0.2
路畔盛土	m	—

表土制取	m ²	4.1
掘削	m	—
床掘	m	2.1
埋戻し	最小値 ≥ 4.0	m
	最大値 ≥ 4.0	m
	1.0 ≤ 量割 < 4.0	m
	最大値 < 1.0	m
表土埋戻	m	0.5
路床盛土	平均値 ≥ 4.0	m
	1.5 ≤ 平均値 < 4.0	m
	平均値 < 2.5	m
路肩盛土	m	0.2
路畔盛土	m	—

表土制取	m ²	3.7
掘削	m	—
床掘	m	1.4
埋戻し	最小値 ≥ 4.0	m
	最大値 ≥ 4.0	m
	1.0 ≤ 量割 < 4.0	m
	最大値 < 1.0	m
表土埋戻	m	0.2
路床盛土	平均値 ≥ 4.0	m
	1.5 ≤ 平均値 < 4.0	m
	平均値 < 2.5	m
路肩盛土	m	1.0
路畔盛土	m	—

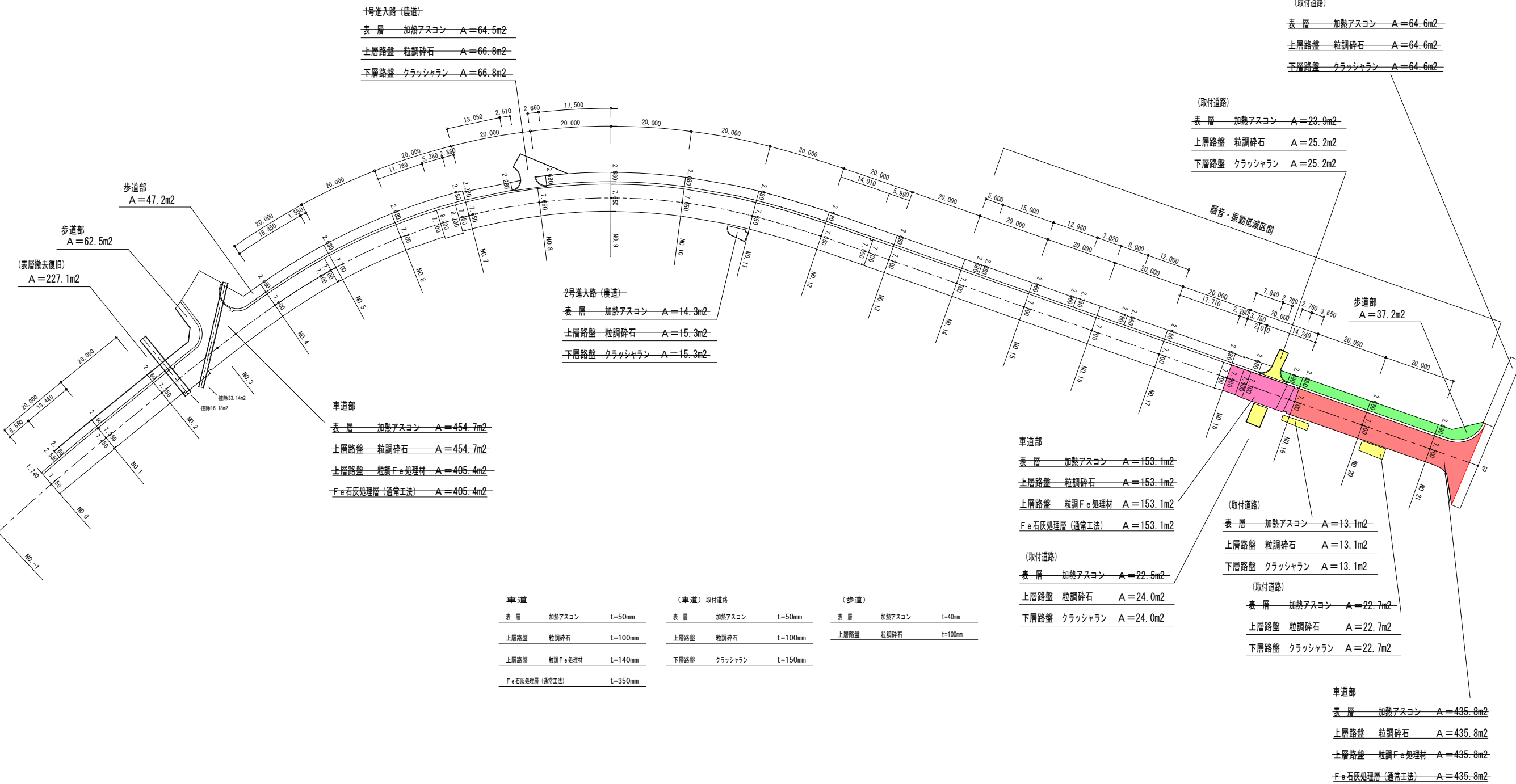
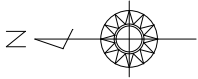
表土制取	m ²	—
掘削	m	10.6
床掘	m	0.1
埋戻し	最小値 ≥ 4.0	m
	最大値 ≥ 4.0	m
	1.0 ≤ 量割 < 4.0	m
	最大値 < 1.0	m
表土埋戻	m	0.1
路床盛土	平均値 ≥ 4.0	m
	1.5 ≤ 平均値 < 4.0	m
	平均値 < 2.5	m
路肩盛土	m	—
路畔盛土	m	—



工 事 年 度	令和元年度		第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）			工 事
路 線 名	文久・上新地	地区	橋	
工事箇所	行橋市大字今井 地 内			
図 面 名	舗 装 求 積 図			
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 6号	
事務所名	行 橋 市			
認 可	当 初	認 施	当 初	査 定
可 第	回変更	第	回変更	

舗 装 求 積 図

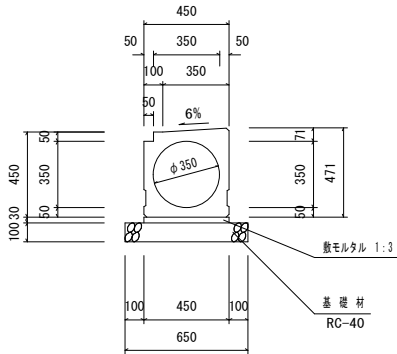
S=1 : 600



工事年度	令和元年度 第 号			工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）			工 事
路線名	文久・上新地	地区		橋
工事箇所	行橋市大字今井			地 内
図 面 名	側 溝 詳 細 図 そ の 1			
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 7号	
事務所名	行 橋 市			
認可	当初	認可	当初	査定
可	第 回変更	施	第 回変更	

管渠型側溝350型 A

(標準タイプ) S=1：20
天端集水穴付

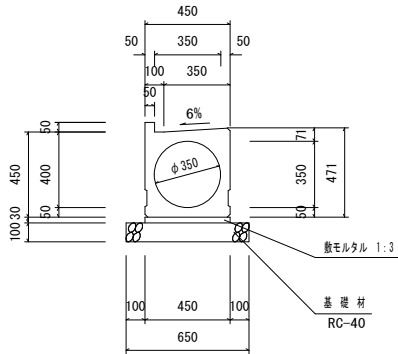


材 質 表		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
側 溝	管渠型側溝350型 A	個	5.00
敷モルタル	0.450 × 0.030 × 10.00	m ³	0.135
基礎材	0.650 × 10.00	m ²	6.50

※ 10m毎に管渠型側溝 G と管渠型溜樹 G を交互に設置する。
※ 排水性舗装箇所には、側面上部に開口（集水孔）を設けること。

管渠型側溝350型 C

(水止め付タイプ) S=1：20
天端集水穴付

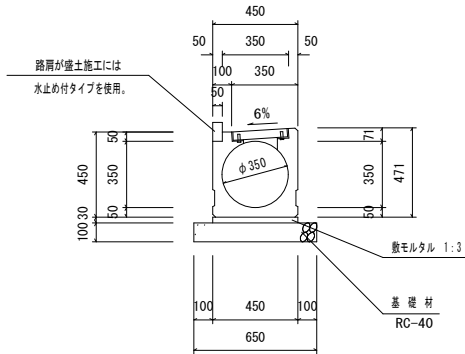


材 質 表		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
側 溝	管渠型側溝350型 C	個	5.00
敷モルタル	0.450 × 0.030 × 10.00	m ³	0.135
基礎材	0.650 × 10.00	m ²	6.50

※ 10m毎に管渠型側溝 G と管渠型溜樹 G を交互に設置する。
※ 排水性舗装箇所には、側面上部に開口（集水孔）を設けること。

管渠型側溝350型 G

(グレーチング付きタイプ) S=1：20

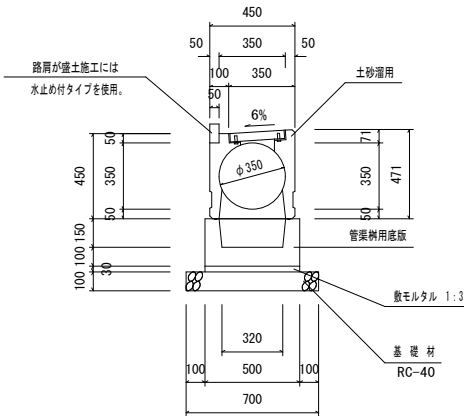


材 質 表		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
側 溝	管渠型側溝350型 G L=1.00m	個	10.00
敷モルタル	0.450 × 0.030 × 1.00 × 10	m ³	0.135
基礎材	0.650 × 1.00 × 10	m ²	6.50

※ 10m毎に管渠型溜樹 G と交互に設置する。

管渠型溜樹350型 G

(グレーチング付きタイプ) S=1：20



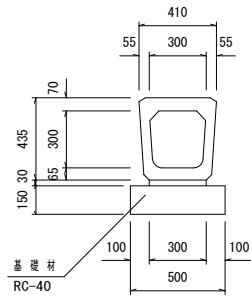
材 質 表		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
溜樹本体	管渠型溜樹 G L=1.00m	個	10.00
溜樹用底板		個	10.00
敷モルタル	0.500 × 0.030 × 1.00 × 10	m ³	0.150
基礎材	0.700 × 1.00 × 10	m ²	7.00

※ 10m毎に管渠型側溝 G と交互に設置する。

工事年度	令和元年度 第 号			工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）			工 事
路線河川名	文久・上新地		地区	橋
工事箇所	行橋市大字今井			地 内
図 面 名	側 溝 詳 細 図 そ の 2			
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 8 号	
事務所名	行 橋 市			
認可	☐ 当初	認可	☐ 当初	☐ 査 定
可	☐ 第 回変更	施	☐ 第 回変更	☐

横断暗渠 300

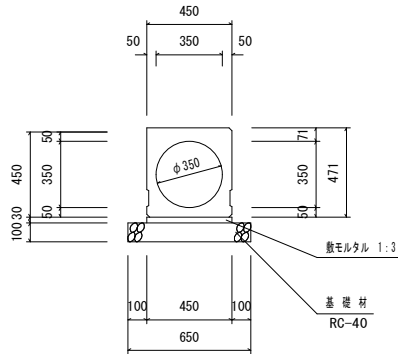
S=1：20



材 料 量		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
側 溝	標準品 L=2m	個	5.00
敷モルタル	0.300×0.030×10.000	m ³	0.090
基礎材	0.500×10.000	m ²	5.00

管渠型側溝350型横断用

S=1：20



材 料 量		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
側 溝	管渠型側溝350型横断用	個	5.00
敷モルタル	0.450 × 0.030 × 10.00	m ³	0.135
基礎材	0.650 × 10.00	m ²	6.50

※ 排水性舗装箇所には、側面上部に開口（集水孔）を設けること。

工事年度	令和元年度 第 号 工 区		
工 事 名	道路改良工事（1工区） 工 事		
路 線 名	文久・上新地	地区	橋
工事箇所	行橋市大字今井 地 内		
図 面 名	集 水 樹 詳 細 図 そ の 4		
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 9号
事務所名	行 橋 市		
認可当第	初回変更	認可当第	初回変更
調査		調査	

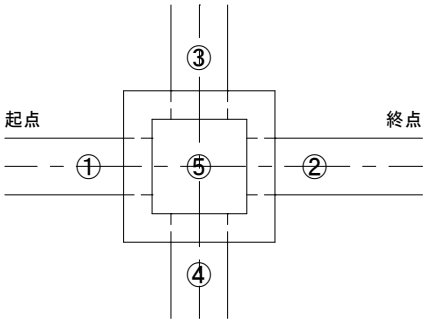
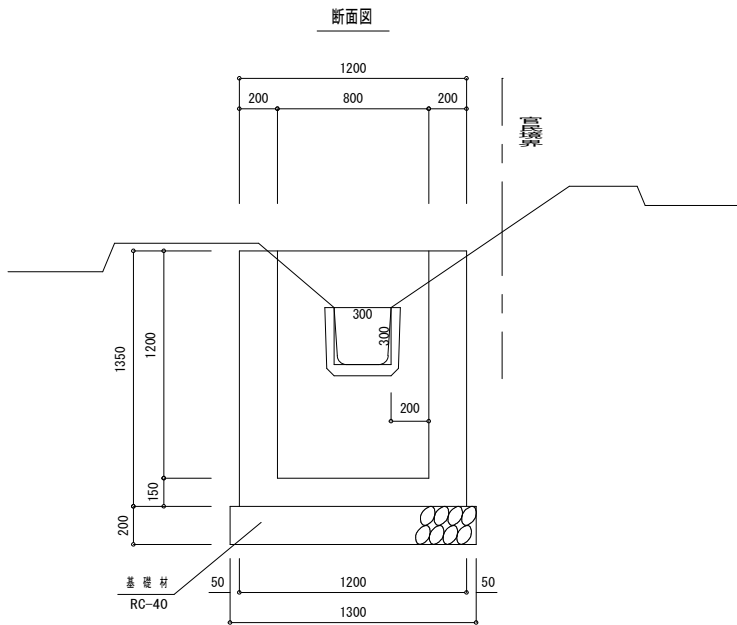
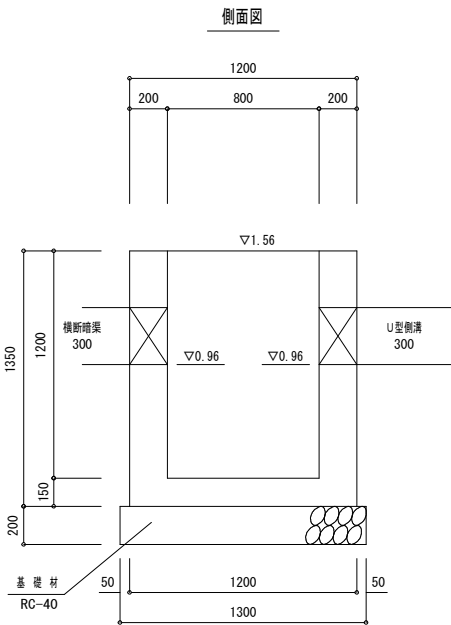
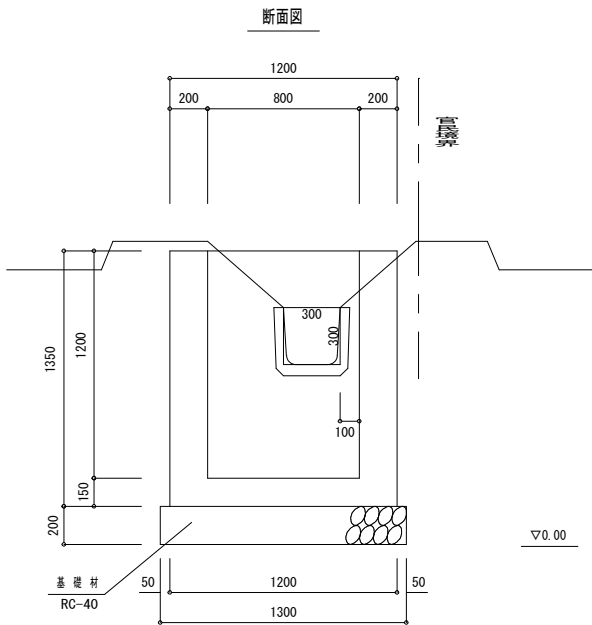
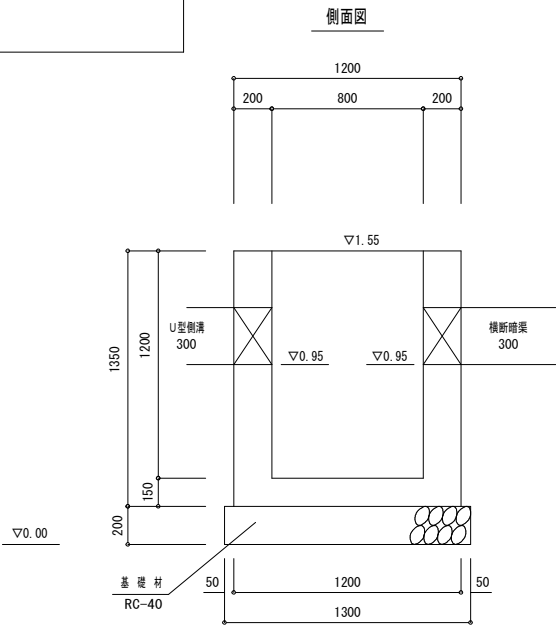
集水樹詳細図その4

12 号 集水樹

(800×800×1200) S=1：20

13 号 集水樹

(800×800×1200) S=1：20



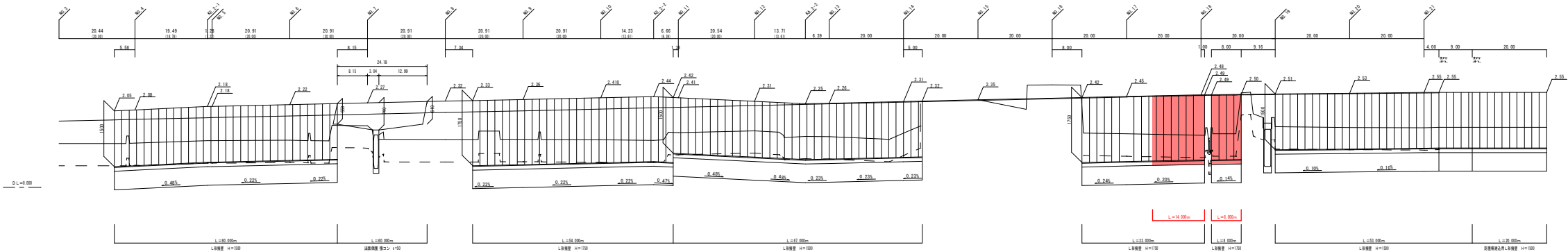
材 料 表

番号	タイプ	測 点	位置	FH	開口部 水路底FH				樹底高	H1	H2	排水種別				基礎材 t=15cm (m ²)	基礎材 t=20cm (m ²)	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	グレーチング 蓋 ボルト固定 (枚)	基面整正 (m ²)	経費強化 ビニル管 φ300 (m)		備 考
					①	②	③	④				①	②	③	④									
1号	—	NO. 1	左	1.79	1.37	1.37	—	1.36	1.19	600	750	管渠型側溝350型A	管渠型側溝350型A	—	横断暗渠300	0.81		0.29	3.75	1.00	0.81			
2号	—	NO. 2+6.94	"	1.84	0.94	1.42	—	—	0.84	1000	1150	(開口部) 300-300	管渠型側溝350型A	—	—	0.81		0.46	5.87	1.00	0.81			
3号	—	NO. 3+9.54	"	1.95	1.08	1.53	—	—	1.00	950	1100	横断暗渠300	管渠型側溝350型A	—	—	0.81		0.43	5.68	1.00	0.81			グレーチング 網目
4号	—	NO. 12+13.61	"	2.17	1.75	1.75	—	1.75	1.57	600	750	管渠型側溝350型A	管渠型側溝350型A	—	横断暗渠300	0.81		0.29	3.75	1.00	0.81			
5号	—	NO. 18+19.12	"	2.44	1.12	2.02	—	—	1.04	1400	1550	(開口部) 300-300	管渠型側溝350型A	—	—		1.00	0.86	8.72	1.00	1.00			
6号	—	NO. 1	右	1.64	1.22	1.21	1.22	—	1.09	550	700	管渠型側溝350型C	VS-B300-H400	横断暗渠300	—	0.81		0.27	3.56	1.00	0.81			
7号	—	NO. 2+14.39	"	1.66	1.04	1.08	—	—	0.86	800	950	VP φ300	VS-B300-H500	—	—	0.81		0.37	4.85	1.00	0.81	1.00		
8号	—	NO. 4+18.86	"	1.64	1.22	1.22	—	—	1.09	550	700	VS-B300-H400	管渠型側溝350型C	—	—	0.81		0.28	3.60	1.00	0.81			
9号	—	NO. 6+17.54	"	1.73	1.00	1.26	—	—	0.93	800	950	VP φ300	管渠型側溝400型C	—	—	0.81		0.36	4.86	1.00	0.81	1.50		
10号	—	NO. 12+13.61	"	2.17	1.70	1.75	1.70	—	1.57	600	750	管渠型側溝400型C	管渠型側溝350型C	横断暗渠300	—	0.81		0.28	3.77	1.00	0.81			
11号	—	NO. 18+18.37	"	2.44	1.12	2.02	—	—	1.04	1400	1550	(開口部) 300-300	管渠型側溝350型C	—	—		1.00	0.86	8.72	1.00	1.00			
12号	—	NO. 18+1.65	左	1.55	0.95	0.95	—	—	0.35	1200	1350	横断暗渠300	U型側溝300	—	—		1.69	1.13	10.80		1.69			
13号	—	NO. 18+1.65	右	1.56	0.96	0.96	—	—	0.36	1200	1350	U型側溝300	横断暗渠300	—	—		1.69	1.13	10.80		1.69			

工事年度	令和元年度	第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事（1 工区）		工 事
路 線 名	文久・上新地地区		橋
工事箇所	行橋市大字今井		地 内
図 面 名	Ｌ型擁壁詳細図そのⅠ		
縮 尺	図面番号	全 15 葉之内 10 号	
事務所名	行 橋 市		
認 可	初 施	初 回変更	初 査 定

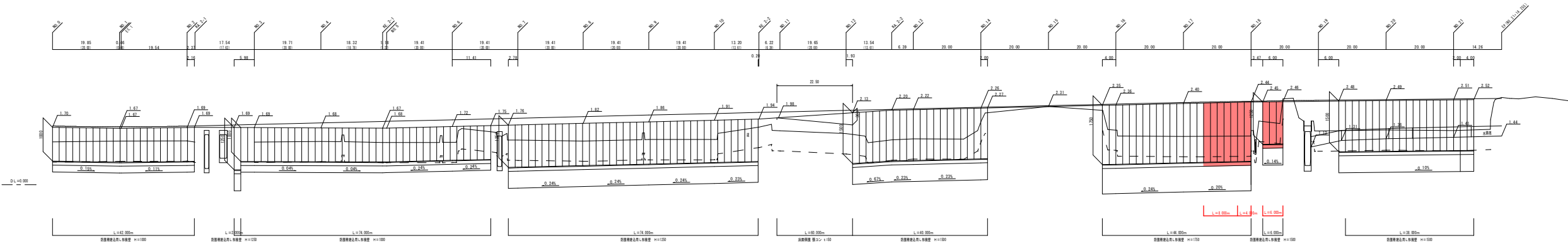
左側Ｌ型擁壁展開図

() : センター延長
縦 1:50
横 1:500



右側Ｌ型擁壁展開図

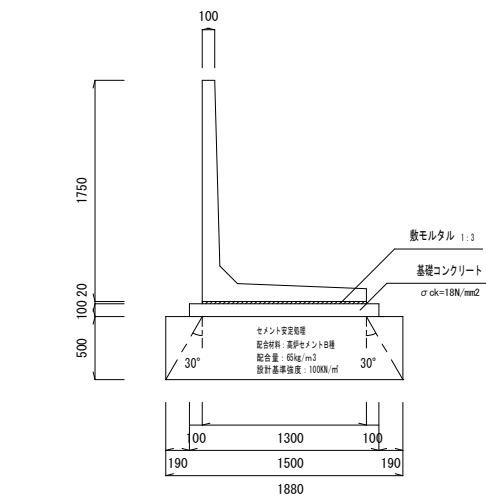
() : センター延長
縦 1:50
横 1:500



工 事 年 度	令和 元 年 度			第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）				工 事
路 線 名	文久・上新地			地区	橋
工 事 箇 所	行橋市大字今井				地 内
図 面 名	L型擁壁詳細図その2				
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 11号		
事 務 所 名	行 橋 市				
認 可	☐ 当 初	認 施	☐ 当 初	☐ 査 定	
	☐ 第 回変更		☐ 第 回変更	☐	

L 型擁壁 H=1750

S=1：30

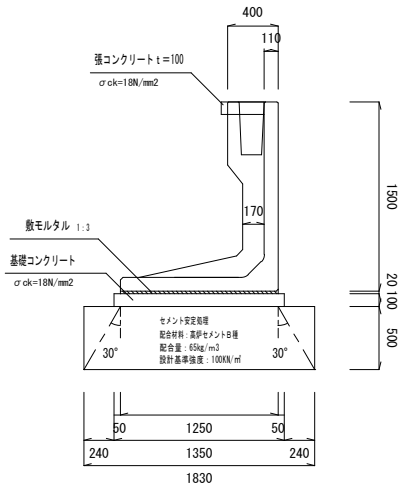


材 量 表		10m 当り	
種 別	算 式	単 位	数 量
基礎コンクリート	1.500×0.100×10.000	m³	1.50
基礎型枠	0.100×10.000×2	m²	2.00
敷モルタル	1.300×0.020×10.000	m³	0.260
L型擁壁	H=1750	本	5.00
セメント安定処理	D=500	m²	18.80

防護柵建込用 L 形擁壁 H=1500

参考重量 (L=2000) 1780kg

S=1：30

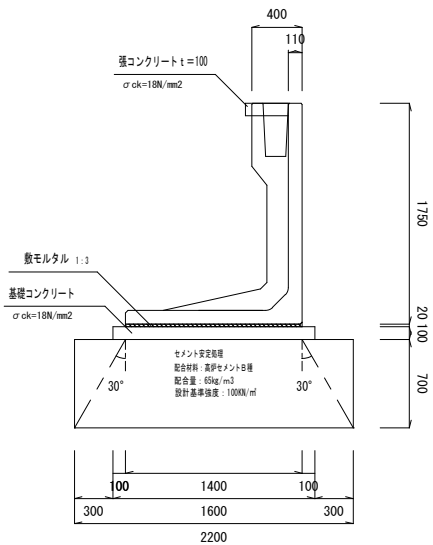


材 量 表		10m 当り	
種 別	算 式	単 位	数 量
基礎コンクリート	1.350×0.100×10.000	m³	1.35
基礎型枠	0.100×10.000×2	m²	2.00
敷モルタル	1.250×0.020×10.000	m³	0.250
防護柵建込用 L 形擁壁	H=1500	本	5.00
セメント安定処理	D=500	m²	18.30

防護柵建込用 L 形擁壁 H=1750

参考重量 (L=2000) 2030kg

S=1：30

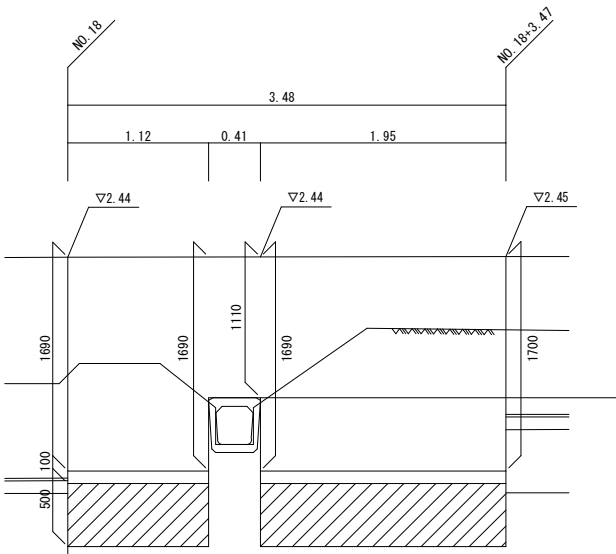


材 量 表		10m 当り	
種 別	算 式	単 位	数 量
基礎コンクリート	1.600×0.100×10.000	m³	1.60
基礎型枠	0.100×10.000×2	m²	2.00
敷モルタル	1.400×0.020×10.000	m³	0.280
防護柵建込用 L 形擁壁	H=1750	本	5.00
セメント安定処理	D=700	m²	22.20

工事年度	令和元年度 第 号 工 区		
工 事 名	道路改良工事（1工区） 工 事		
路 線 名	文久・上新地	地区	橋
工 事 箇 所	行橋市大字今井 地 内		
図 面 名	重 力 式 擁 壁 詳 細 図 其 の 3		
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 12号
事務所名	行 橋 市		
認 可	☐ 当 初	☐ 認 可	☐ 施 工
第 回 変 更	☐ 第 回 変 更	☐ 第 回 変 更	☐ 第 回 変 更
査 定	☐	☐	☐

5号重力式擁壁 展開図

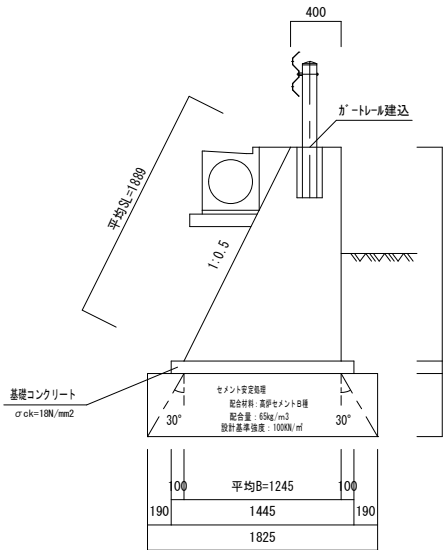
S=1:30



DL=0.000

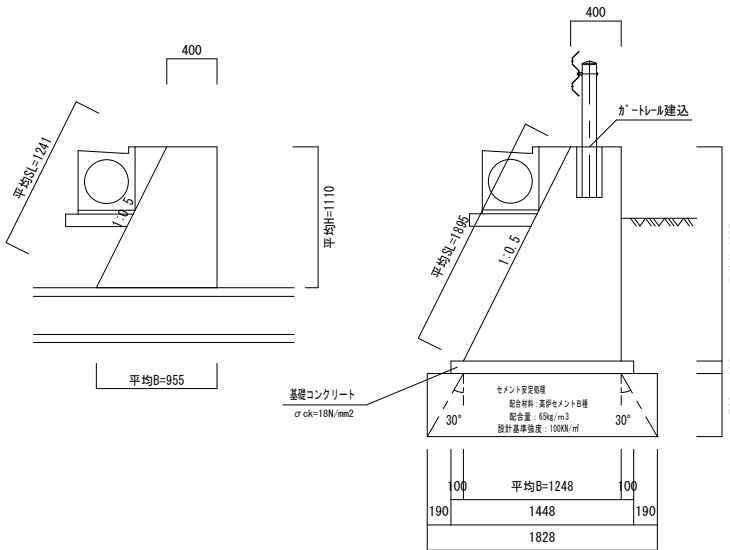
材 料 表		1箇所当り		
種 別	算 式	単 位	数 量	適 用
躯体コンクリート	別紙数量計算書より	m ³	4.59	σ ck=18N/mm ²
躯体型枠	別紙数量計算書より	m ²	11.97	
基礎コンクリート	別紙数量計算書より	m ³	0.44	σ ck=18N/mm ²
基礎型枠	別紙数量計算書より	m ²	0.61	
セメント安定処理	別紙数量計算書より	m ²	5.60	D=500
ポイド管	別紙数量計算書より	m	0.80	φ200

※水抜きパイプは、3.0mに一ヶ所 φ75mmを設置すること



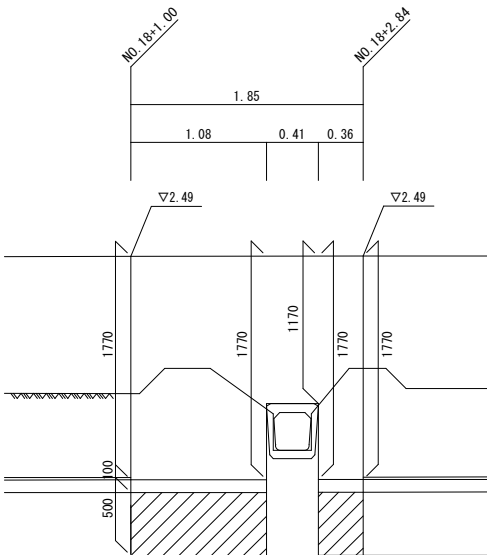
5号重力式擁壁 構造図

S=1:30



6号重力式擁壁 展開図

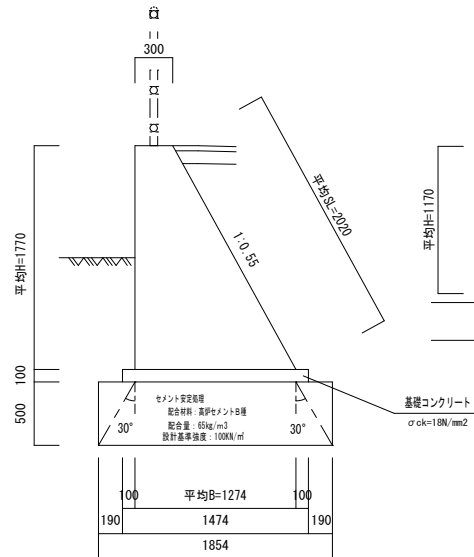
S=1:30



DL=0.000

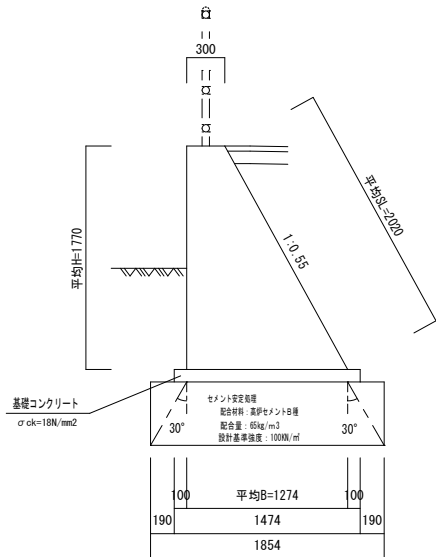
材 料 表		1箇所当り		
種 別	算 式	単 位	数 量	適 用
躯体コンクリート	別紙数量計算書より	m ³	2.30	σ ck=18N/mm ²
躯体型枠	別紙数量計算書より	m ²	6.48	
基礎コンクリート	別紙数量計算書より	m ³	0.21	σ ck=18N/mm ²
基礎型枠	別紙数量計算書より	m ²	0.29	
セメント安定処理	別紙数量計算書より	m ²	2.67	D=500

※水抜きパイプは、3.0mに一ヶ所 φ75mmを設置すること



6号重力式擁壁 構造図

S=1:30



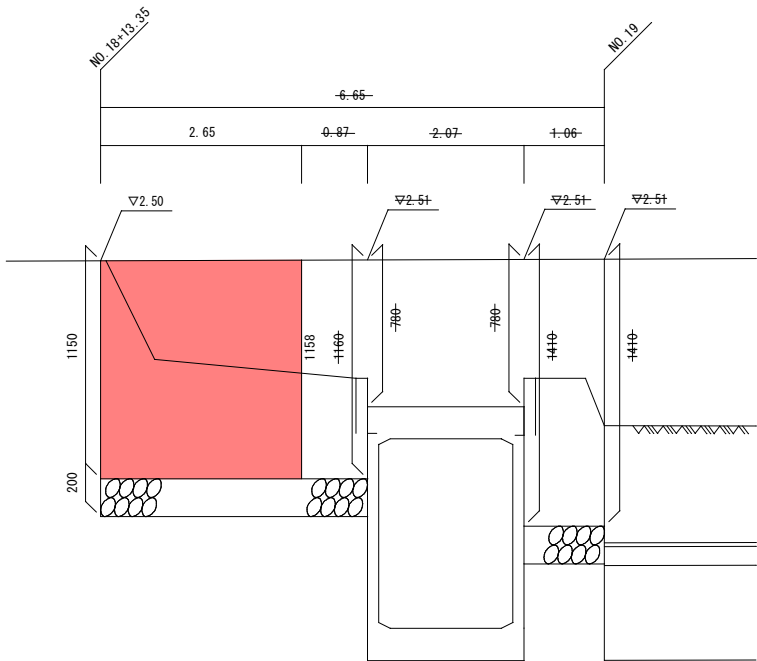
工 事 年 度	令和 元 年 度 第 号			工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）			工 事
路 線 名	文久・上新地	地 区	橋	
工 事 箇 所	行橋市大字今井			地 内
図 面 名	重力式擁壁詳細図その4			
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 13号	
事 務 所 名	行 橋 市			
認 ☐ 当 可 ☐ 第	初 回変更	認 ☐ 当 施 ☐ 第	初 回変更	☐ 査 定 ☐

材 料 表		1箇所当り			
種 別	算 式	単 位	数 量	適 用	
躯体コンクリート	別紙数量計算書より	m ³	1.80	4-17	σ _{ck} =18N/mm ²
躯体型枠	別紙数量計算書より	m ²	6.48	+6-20	
基礎材	別紙数量計算書より	m ²	2.85	6-07	t=200
差筋フカ	別紙計算書より	本	7.00	D13 @250	
排水パイプ	別紙数量計算書より	m	0.60	φ100	

※水抜きパイプは、3.0mにーヶ所 φ75mmを設置すること

7号重力式擁壁 展開図

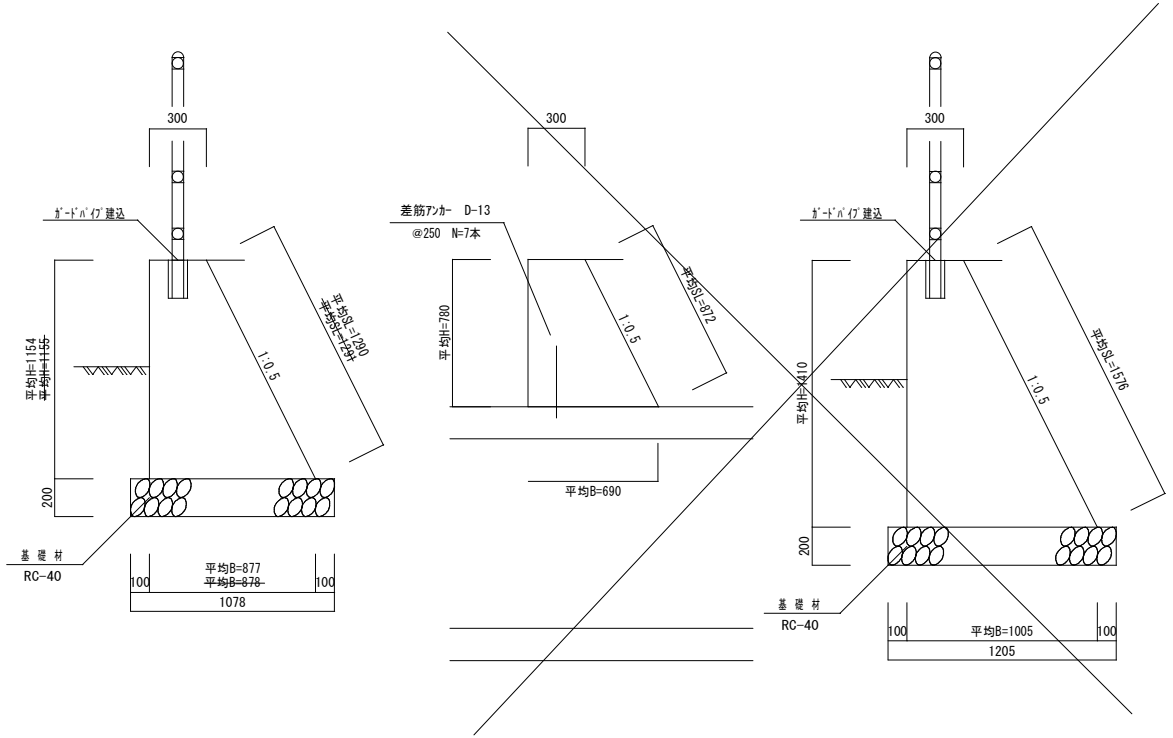
S=1：20



DL=0.000

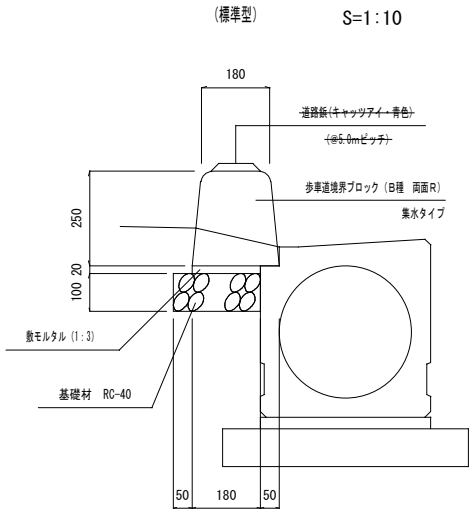
7号重力式擁壁 構造図

S=1：20



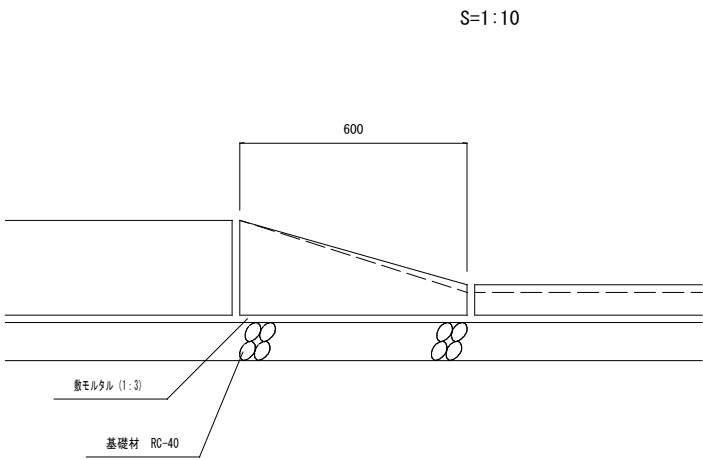
工 事 年 度	令和元年度			第 号	工 区
工 事 名	道路改良工事（1工区）				工 事
路 線 名	文久・上新地	（線 路）	地区	橋	
工 事 箇 所	行橋市大字今井				地 内
図 面 名	付属物構造図				
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 14号		
事 務 所 名	行 橋 市				
認可 ☐ 当初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当初 施 ☐ 第 回変更	初 ☐ 第 回変更	初 ☐ 査 定 ☐		

歩車道境界ブロック 両面用 B型



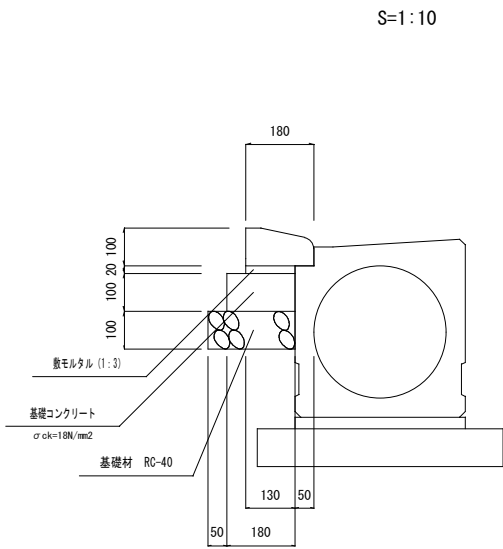
材 量 表			
		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
歩車道境界ブロック	両面R B型 集水用	個	5.00
敷モルタル	$0.180 \times 0.020 \times 10.00$	m ³	0.036
基礎材	0.230×10.00	m ²	2.30
道路紙	$10.00 \div 5.00$	個	2.00

歩車道境界ブロック 切下型



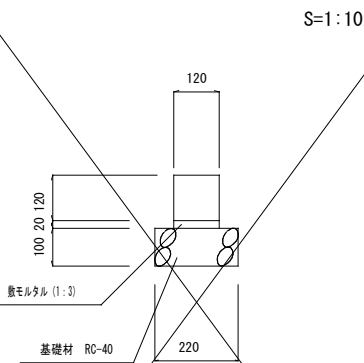
材 量 表			
		10箇所当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
歩車道境界ブロック	1本切下げ L=600	個	10.0
敷モルタル	$1/2 (0.230 + 0.180) \times 0.020 \times 0.600 \times 10$	m ³	0.024
基礎材	$0.230 \times 0.600 \times 10$	m ²	1.38

歩車道境界ブロック 乗入型



材 量 表			
		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
歩車道境界ブロック	$10.00 \div 0.605$ (乗入用)	個	16.5
敷モルタル	$0.130 \times 0.020 \times 10.00$	m ³	0.026
基礎コンクリート	$0.180 \times 0.100 \times 10.00$	m ²	0.18
基礎コンクリート型枠	$0.100 \times 2 \times 10.00$	m ²	2.00
基礎材	0.230×10.00	m ²	2.30

地先境界ブロック



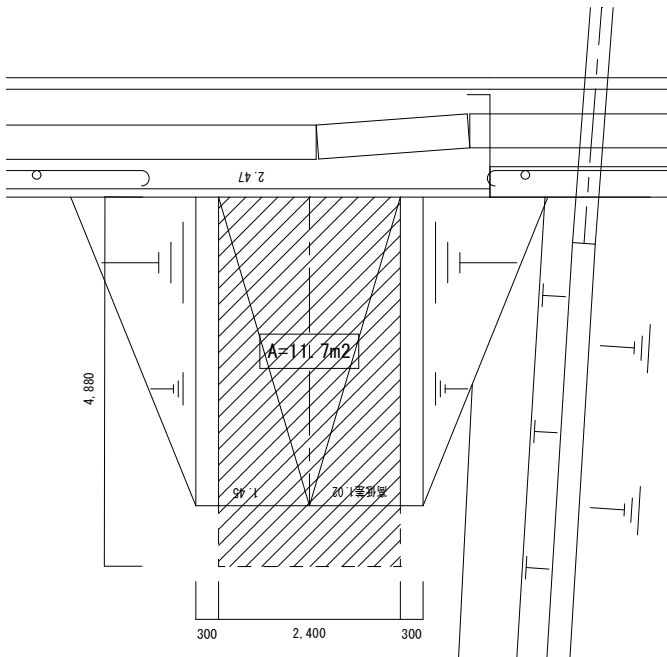
材 量 表			
		10m当たり	
種 別	算 式	単 位	数 量
境界ブロック	$10.00 \div 0.605$	個	16.5
敷モルタル	$0.120 \times 0.020 \times 10.00$	m ³	0.024
基礎材	0.220×10.00	m ²	2.20

工 事 年 度	令和 元 年 度 第 号			工 区
工 事 名	道路改良工事（１工区）			工 事
路 線 名	文久・上新地		地区	橋
工事箇所	行橋市大字今井			地 内
図 面 名	蹴上詳細図その２			
縮 尺	図示	図面番号	全 15 葉之内 15 号	
事務所名	行 橋 市			
認 可	☐ 当初 ☐ 第 回変更	認 施	☐ 当初 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐

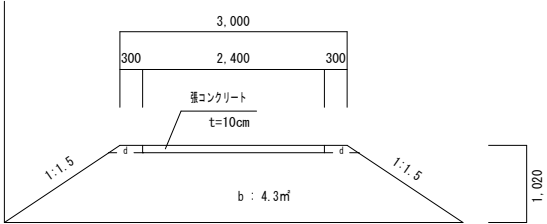
6号 蹴上

S=1:50

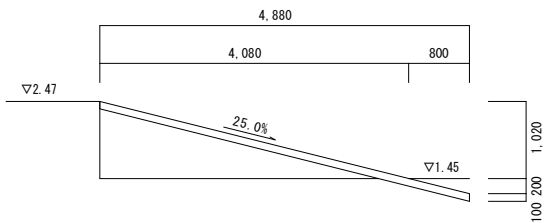
平面図



断面図



側面図



1 主作物撤去
石積擁壁 A=20.0m²

4 無筋構造物撤去
重力式擁壁① L=3.0m

16 有筋構造物撤去
U型側溝300 L=15.0m

17 無筋構造物撤去
主留壁 L=14.0m
有筋構造物撤去
柵溝W1800H1000 L=14.0m

18 有筋構造物撤去
HPφ450 L=1.0m

19 無筋構造物撤去
重力式擁壁③ L=33.0m
(うち19.0m)

2 主作物撤去
石積擁壁 A=7.5m²

10 有筋構造物撤去
VS300×400 L=4.0m

~~工作物撤去
石積擁壁 A=20.0m²~~

~~無筋構造物撤去~~
~~重力式擁壁① L=3.0m~~

~~無筋構造物撤去~~
~~土留壁 L=14.0m~~
~~有筋構造物撤去~~
~~柵溝W1800H1000 L=14.0m~~

有筋構造物撤去
U型側溝300 L=15.0m

無筋構造物撤去
重力式擁壁③ L=33.0m
(うち19.0m)

~~有筋構造物撤去~~
~~HP ϕ 450 L=1.0m~~

~~工作物撤去
石積擁壁 $A=7.5\text{m}^2$~~ ~~有筋構造物撤去~~
~~VS300×400 L=4.0m~~